

2012/10/1

環境チームリーダー 藤原篤

第53回 環境チーム会議 議事録

日時：9月16日（日）9時30分～12時

場所：境谷会館

出席：岩倉、長澤、外村、藤原、長瀬、香水、（福島）

1. 創生推進委員会について

1) 規約変更を行わなければならない。

・組織図、チャートを作成すべき。

2) 会計報告書がほしい。

3) 以前の全体会議で「洛西ニュータウン創生推進委員会」の名前を「洛西ニュータウンまちづくり委員会」へ変更しては」という動議が出されたが、議案提出、審議、決定に関するルールを明確にすべき。

2. 洛西ニュータウンまちの美化推進住民協定

1) まち美化推進課との合意事項の確認（21日）

- ・ 学区を単位とし、4学区の集まりとして洛西ニュータウン全体で申請を受け付ける。
- ・ 啓発用のチラシ、垂れ幕などの支給は、各単位ごとに年間10万円で3年間。
合計で、30万円×4学区＝120万円。
- ・ 洛西ニュータウン全体で「まちの美化推進住民協定」に加入した後であっても、自治会単位での加入を受け付ける。

環境チームからは、藤原チームリーダーとこれまでの経緯を良く知っている岩倉氏が出席することとした。

2) 自治連合会長会議（27日）

- ・ A4、1枚に要点をまとめ、これまでの経緯、洛西ニュータウン全体で「まちの美化推進住民協定」をむすぶことの意義についてわかりやすく説明する。このペーパーは、各自治会へ配布されるのでわかりやすいものにする。
- ・ 自治連合会長からの回答の期限がいつになるのか確認する。
- ・ 必要な場合には出前説明を行う。
- ・ スケジュール的に可能であれば、「楽祭 in らくさい」で「洛西ニュータウンごみゼロ宣言」を行い、様々なメディアを通じて広報する。

3) 申請書(案)

私たち洛西ニュータウン住民は、京都市市民憲章を守り、京都市まちの美化推進住民協定の趣旨にもとづき、さまざまな活動を通して、ポイ捨てごみのないクリーンなまちをめざします。

(洛西ニュータウン創生推進委員会美化推進協定内容)

- ・ わたしたち洛西ニュータウン住民は、まちの美化活動に取り組みます。
- ・ わたしたち洛西ニュータウン住民は、定期的な一斉清掃を実施します。
- ・ わたしたち洛西ニュータウン住民は、ごみの減量に取り組みます。
- ・ わたしたち洛西ニュータウン住民は、ごみの分別回収に取り組みます。
- ・ わたしたち洛西ニュータウン住民は、不法投棄を許さない、環境づくりに取り組みます。

署名は、「洛西ニュータウン創生推進委員会 委員長 勝本竹彦」とする。

まちの美化住民協定支援申請書には、啓発用のチラシ、横断幕などを記入する。

その他

- ・ エコステーション、まち美化推進課と連携して行う。

3. 緑のガイドライン

- 1) 自治連合会長会議（27日）でわかりやすくA4、1枚にまとめて、簡潔に伝える。
- 2) ごみゼロ宣言、まちの美化推進住民協定と同じく、回答期限を確認する。
- 3) たとえば、剪定に関しては、「個人の要求にそのまま従うのではなく、ガイドラインにより公共の美観をつくっていく」というように、主旨を具体的に説明する。

4. 楽祭 in らくさい

- 1) まちあるき 9:30~11:30

40人程度を募集、さいごにコーヒー+パンの提供を行い、次のトークショーにつなげる。

- 2) トークショー（12:00~）

- ・ 緑のガイドライン
- ・ 一斉清掃と連携した落ち葉の堆肥化
- ・ 府立大学生+平井さん 府立大へコンタクトを取る

- 3) 展示

- ・ごみゼロ宣言（まちの美化推進住民協定）
- ・ 緑のガイドライン

4) 愛称をつけたい通りアンケート

5) 花と緑のしおり（長澤さん）

詳細は、次回の環境チーム会議（10月8日）で決めるものとする。

5. その他

長岡京市の西田さんについては、「楽祭 in らくさい」の出展応募者と同じ要領で出展申し込みしてもらおうものとする。（環境チームが窓口にはならない）

10月の環境チーム会議は、以下の通りとする。

日時：10月8日（月）9：30～11：30

場所：竹の里会館